

晴海レガシー工事かわら版

～令和6年3月 第13号～

東京2020大会後のまちづくりへのご協力ありがとうございます。

- ◎ 晴海地区にお住まいの皆様には、日頃より、晴海五丁目西地区第一種市街地再開発事業等の工事に対し、ご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
- ◎ 大会後のレガシーとなるまちづくり、いわゆる「晴海レガシー工事」について、令和6年春のまちびらきに向けた工事の進捗状況等をお知らせします。

第13号の内容

- ◆トピックス：晴海五丁目西地区の整備の経過
- ◆周辺工事の問い合わせ先一覧

◎ まちづくりの進捗

交通開放



1月18日より再開発事業区域内全ての道路が通行可能になりました。

マルチモビリティステーション (晴海五丁目ターミナル) 供用開始



2月1日にマルチモビリティステーション（晴海五丁目ターミナル）の供用が開始され、東京BRT「選手村ルート」の運行が始まりました。

【問い合わせ先】  東京都都市整備局
第一市街地整備事務所 選手村跡地整備課
TEL：03-3534-3449（工事担当）

工事かわら版Web 二次元コード
又は

都市整備局 かわら版 で検索



晴海五丁目西地区の整備の経過

まちびらき前の工事が完了しましたので、晴海五丁目西地区第一種市街地再開発事業のこれまでの整備経過をご紹介します。

◆再開発事業着手

航空写真



晴海五丁目西地区第一種市街地再開発事業は平成28年度に工事着手しました。

建築物の工事状況



基盤整備の工事状況



地域の防災性向上のため、最大2.5mの盛土を施工しました。



盛土にあわせて、上下水道・電気・ガスなどのライフラインを整備しました。

平成28（2016）年度

平成29（2017）年度



月島警察署の協力のもと、地元の方にもご参加いただきました。



毎月、関係者が一堂に会し、工事の調整を実施しました。



現場見学ツアーや建設機械の試乗、写真展示等を行いました。

- 晴海五丁目西地区第一種市街地再開発事業では、平成28年に基盤整備工事、翌年に建築工事に着手しました。
- その後、令和3年に開催された東京2020大会において選手村として使用するため、盛土・埋設物・街築（一部仕上げ）工事や住宅棟（板状）・商業棟の整備を実施しました。

航空写真



大会前工事中
(H30)

建築工事と並行して、大会に向けた基盤整備工事を進めました。

建築物の工事状況



選手村として利用する住宅棟（板状）や商業棟の建設工事を進めました。

基盤整備の工事状況



道路照明設置

大会に向けて車道照明・歩道照明を設置しました。



道路舗装工事

大会に向けて道路や排水施設を整備しました。

平成30（2018）年度

令和元（2019）年度



選手村オープンハウス
平成30年9月

大会後のまちづくりや水素エネルギー事業を紹介しました。



東京2020オリンピック
500日前イベント
平成31年3月

スポーツピクトグラムPRイベントが行われました。



臨港消防署新庁舎運用開始
令和元年7月

地上5階建ての新庁舎が完成し、運用が開始されました。

◆大会前整備完了

- 令和元年12月に大会時に必要な部分の整備が完了し、令和3年7~9月に東京2020大会の選手村として一時使用されました。

航空写真



大会に向けた基盤整備工事が完了しました。

建築物の工事状況



選手村として一時利用される建築工事が完了しました。

基盤整備の工事状況



道路、各種インフラ工事が完了し、東京2020大会選手村としての整備が完了しました。



令和2（2020）年度

令和3（2021）年度



大会時に設置した施設の一部は、現在も残っています。



選手村内に設置したリラクゼーションハウス（選手の休憩施設）で、水素から発電した電気を活用しました。



◆大会後工事再開

- 大会後は、子育てファミリー、高齢者、外国人など多様な人々が交流し、生き生きと生活できる、東京2020大会のレガシーとなるまちづくりを進めてきました。

航空写真



令和6年春のまちびらきに向けた街路等の仕上げ工事に着手しました。

建築物の工事状況



住宅棟（タワー）建設及び住宅棟（板状）等の改修工事が始まりました。

基盤整備の工事状況



暮らしの足を支えるマルチモビリティステーションの整備に着手しました。



歩道や中央分離帯に設ける植樹帯を整備しました。

令和3（2021）年度

令和4（2022）年度



噴水や大型遊具、園路等が整備されました。



地元の小学校・保育園にご協力いただき、子ども目線に立った現場の安全対策に取り組みました。



◆まちびらき前整備完了

航空写真



令和6年春のまちびらきに向けて、
街路等の仕上げ工事が完了しました。

建築物の工事状況



現在も、住宅棟（タワー）の建設工事が進められています。

基盤整備の工事状況



住宅棟（タワー）周辺部を除く道路工事及び
マルチモビリティステーションの整備が完了
しました。



令和5（2023）年度



東京2020大会レガシーと先進的・先駆的なまちづくりの取組を発信するイベント(HARUMI Coming!)
を開催し、地元等の多くの方々にご参加いただきました。

- 現在建設中であるタワー棟周辺を除き、道路工事やマルチモビリティステーションの整備が終わり、令和6年春のまちびらき前の整備が完了しました。1月18日には再開発事業区域内全ての道路が通行可能になり、2月1日からはマルチモビリティステーションが「晴海五丁目ターミナル」として供用されています。
- 特建者が建設を進めてきた住宅棟（板状）が1月19日から入居開始となり、3月1日には商業施設「ららテラス」がオープンしました。
- 特建者の住宅棟（タワー）の建設工事やタワー棟周辺の道路工事については、事業完了（令和7年度）に向けて引き続き工事を実施していきます。

基盤整備の工事状況



令和5（2023）年度



令和5年12月17日オープン



令和6年3月1日グランドオープン



令和6年4月開校予定

